

# 上田市:農林業とまちの連携による エネルギーシフト地方都市のモデル作り ～バイオマス暖房とエコロジー建物、 ソーラーシェアリング～

〒386-0018  
長野県上田市常田2-27-17 2F  
電話:0268-75-5896  
E-mail:info@neco.or.jp  
https://www.neco.or.jp



つづける助成

1 年目

実践



ソーラーシェアリングサミット2017

イベントの 延べ参加者数	785人
ソーラーシェアリング 発電所新稼働	4機
今年度計画の達成度	95%
活動の全体目標に対する 達成度	30%

## 苦労した点と工夫した点



### ■ 苦労した点

ソーラーシェアリング発電所の施工ワークについては、平日開催のためか、目標としていた人数を集められなかった。

### ■ 工夫した点

公開セミナー、関係者限定の協議会など、目的に応じた会を定期的に行い、コアメンバーの発掘と一般への啓発を同時に進めた。

### 課題

上田は寒冷地だが、建物の断熱があまり進んでおらず、暖房に多量の化石燃料を使う。太陽光や木質バイオマスの資源は多いが、適地が少ない。山林の活用も不十分である。

### 目標

農地／山林に囲まれながら都市中心街もある上田市の特色を生かしながら、市内でエネルギーが循環するまちづくりが行われる。エネルギー利用の効率化と再エネの発展を行う。

### 活動内容と成果

上田市、NPO団体、企業などとエネルギー循環まちづくりのためのビジョンの協議を行った。公共建築の建替え計画では、断熱など、エネルギー利用の効率化が基本方針となりZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング)を目

指すとされた。

木質バイオマス講演会を行い、60名の参加者を得た。バイオマス熱利用の拡大に向けて地域内のポテンシャル調査を始めた。

「ソーラーシェアリングサミット」シンポジウムを行い、85名の参加者があった。地域内でソーラーシェアリングの新たな発電所が開始され、計画進行中の案件も増えた。



上田地域木質バイオマス講演会

### 今後の展望

本年度、ソーラーシェアリング発電所が4件立ち上がったように、具体的な成果を出していく。地域のエネルギー収支や熱利用の調査に基づき、地域計画の具体化を行い、行政も含め協働して計画を実現していく。